



横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和5年度の実施状況について

1 脱炭素社会の形成の推進に関する取組の実施状況について 2

【掲載取組】

基本方針名	報告書 掲載頁
(1) 基本方針6 市役所の率先行動	55 頁

6 基本方針6 市役所の率先行動

局・統括本部ごとの取組実績等

選挙管理委員会事務局

1 事業の実績と取組など

- ・所管施設、一般公用車の所有はないため、温室効果ガス排出量や太陽光発電設備の導入等の実績はありません。
- ・事業の取組として、市区明るい選挙推進大会の参加者記念品に繰り返し何度でも使えるリウォームカイロを選定する等、SDGsの取組について理解促進を図りました。
- ・統一地方選挙の執行時には、投開票所において環境に配慮した紙製の養生シートを活用するとともに、ポスター掲示板については、選挙終了後に作製業者が回収し、リサイクルを実施しております。

<温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の状況> 上段:実績、下段:削減率(基準年度比)

	基準年度 (2013年度)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
温室効果ガス排出量 [万t-CO ₂]	—	—	—	—	—
エネルギー消費量 [TJ]	—	—	—	—	—

<対策の取組状況>

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
LED等高効率照明の導入	—	—	—	—
太陽光発電設備の導入	—	—	—	—
一般公用車における次世代自動車等導入	—	—	—	—

2 職員の取組

クールビズ・ウォームビズの実施、グリーン購入の推進を行うとともに、パソコン等を活用した説明によるペーパーレス化を推進し、局内責任職会議等を通じて、月に一度ペーパーレスの取組状況について共有を行いました。また全職員が環境研修を受講し、環境配慮行動の推進に対する理解促進を図りました。